



小林眞学長(右)から学位記を受け取る卒業生

「社会の一員責任果たす」

八学大・八学短学位記授与式

八戸

八戸学院大(小林眞学長)と八戸学院大短期大

学部(杉山幸子学長)の学位記授与式が18日、八戸市のSG GROUPホールはちのへ(市公

会堂)で開かれ、卒業生308人が学生生活に別れを告げ、新たな人生のスタートを切った。

両学長が5学科と別科助産専攻の代表者6人に学位記を授与。小林学長は「世界は激動の様相を呈しているが、本学で過ごす中で成長した自分に自信を持ち、新たな船出をしてほしい」と式辞を述べた。

また、優秀な成績を収め、部活動などで全国レベルの活躍をした卒業生をたたえ、理事長特別賞や学長賞が贈られた。

卒業生を代表し、健康医療学部人間健康学科の北山萌香さん(22)が「多くの困難に直面すると思う。大学での学びと出会いを胸に志を持ち、社会の一員として責任を果たしていきたい」と力強く誓った。

(須田山裕太)